

昭和六十一年度 郡市対抗陸上大会終る

大会に先立ち、十一月五日(水)海
洋センターミテイルームにお
いて、午後八時から係関係者、
選手の参加のもと、本町選手団の
結団式が開催された。
式では、体育協会長の六車町長
挨拶にはじまり、町の団旗が谷口
教育長(選手団長)と鶴野賢二氏
(監督)に授与された。
ついで、選手を代表して藤原審
二(染竹)の選手宣誓のあと、鶴
野体育協理の音頭によりジュニ
アスで乾杯を行ない、選手の間を
高め式を終了した。
大会当日は、申し分のない大会日
和に恵れ、午前九時三十分より田
浦町総合グラウンドで開会された。
本町からも、百二十名余りの役
員、選手を送り、トラック競技、
フィールド競技に出場、日頃の練習
の成果を如何なく発揮し、すばら
しい力走を見せてくれた。
個々の成績では、一般男子28才
35才三メートルに出場した宮
嶋弘行選手(日当)は、二位以下
の問題にしない大勝である。
また、小三年、原野了輔君(古中
尾)百メートル、小四年柿内純子
さん(古中尾)百メートル、その
外高校生、フィールド、リレー種目
等に優秀な成績を納めた。
しかし、総合成績では、水俣市
が連続優勝し、本町は、残念な
がら、四位と選手の健闘空しく最下
位に終わった。
最後になりましたが、今回の郡
市対抗陸上競技大会に対する、選
手、役員の方々の協力に対し
て、体協事務局より心からお礼申し上
げます。

県主催巡回スポーツ赤崎で開催

楽しかった軽スポーツ

去る十一月十四日(金)赤崎小
学校において「巡回スポーツ指導
事業」が開催された。
この事業は、日頃スポーツにな
じみの薄い婦人や高齢者を対象に
行われており、本町では赤崎婦人
会、日添・日当老友会より52名が
参加して、熊大教授の岩崎健一先
生の指導で行われた。
内容は、まず準備運動のストレ
ッチングを行ない、次に体力テス
ト及びその処方、午後から軽スポ
ーツとして「グラウンドゴルフ」
を行った。
今までに経験したことがないの
で、皆最初はとまどっていたが、
すぐになれてスポーツの楽しさを
満喫していた。



みんなのスポーツ大会

毎年の十月に行われている
「みんなのスポーツ大会」
が、本年は十月十九日、日
曜日、芦北町において開催
された。
本年度の競技種目は、母
子ビーチボールバレー、婦
人ビーチボールバレー、グ
ラウンドゴルフ、サイクリ
ング、体力テストの五種目
で、本町からもビーチボー
ルバレーに、津小A・Bチ
ーム、平小チーム、婦人会
チームの四チーム、グラウ
ンドゴルフに役場A・Bチ
ームが参加、それぞれの競
技に日頃の練習の成果を発
揮して、グラウンドゴルフ
でA・Bチームとも三位に
入賞した。



参加 しませんか?

教育委員会では、来る十二月十
四日(日)毎年恒例の「体力つ
くりマラソン大会」を開催いたしま
す。
町民の方で小学四年生以上の健
康な方なら誰でも参加できますの
で、足に自信のある方、また自分
の力を試したい方の参加をお待ち
しております。
なお、種目は次のとおりです。
【10キロコース】
一般男子の部(高校生以上)
中学生男子の部
小学生男子の部
小学生女子の部
【3キロコース】
一般男子の部(39才以下)
一般男子の部(40才代)
一般男子の部(50才以上)
中学生男子の部
一般女子の部(中学生以上)
小学生男子の部
小学生女子の部

サイクリング

去る十一月二日(日)、第21回
九州サイクリングラリー熊本県大
会が、A・Bコースの二コースで
開催された。
Aコースは、水俣第一小学校を
出発し、久木野、古道、湯浦、京
泊、赤崎を経て湯ノ見までの約六
十キロ、Bコースは、水俣第一小
学校から久木野、宮崎越、津奈木
を経て湯ノ見までの約四十五キロ
のコースで、九州各地から約五百
人のサイクリストが集まり、本町
からも二名の選手が参加し、沿道
からの声援を受けながら、秋の芦
北路に健闘を競った。



編集後記

これまで自分のことは心配して
も、わが郷土津奈木のことを憂え
る記事は見たことがなかったよう
に思う、それだけに有難かった。
自分の町がよいから、悪いかは他と
比較してみねばならぬ。旅行は比
べてみるのによい機会である。
旅行先から土産ものを買ってき
て、さて津奈木には他にほころ土
産があるか、など考えてみる
ことは、やがては津奈木の発展に
つながるだろう。
公民館報第一面は文化記事であ
る、文化協会が出来て、たしかに
進歩した、進歩したといっても他
と比べてみぬと、その高さが分ら
ぬ、もし低ければ、高めるにはど
うすればよいのか、いろいろの対策
が生れるだろう、そして進歩する。
第二面には、松崎茂生氏の町誌
こぼれ話がある。「観音さんやお
宮」等の多いことをとりあげ、な
ぜ多いかを自問自答してある。
第三面は、各学校の運動会の記
事である。各校独自の経営で特色
があってもいい。

第五回 文化祭盛大に開かる



昭和六十一年度の第五回文化祭
は、十一日七・八・九日の三日間
海洋センター、改善センターの二
会場で盛大に開催された。
展示部門は、七日に作品の搬入
展示を終り、八日、九日の二日間
一般に公開された。



ラン、菊、陶芸、花道、写
手芸、書道など会員八十三名の力
作五二八点をはじめ、町内各小・
中学校児童、生徒の郷土をテーマ
とした絵画、書写が一室に展示さ
れ、大勢の参観者でにぎわった。
今年には、各部門とも一段の進歩の
跡がみられ、「すばらしい」「私
も作ってみたい」などの声がしき
りに聞かれた。
また、一般からの美術や手芸な
どの出品も数多く、文化祭も第五
回を迎え、町民の間に広がり、定
着を見せてきたようである。
発表部門は、九日午後七時より
改善センターで行われ、日舞、吟



詠、歌謡の会員が日頃の練習の成
果を発表し、会場にあふれた参観
者から、わんぱかりの拍手をあ
び大盛況であった。
特に今年には、染竹棒踊り保存会
が初参加し郷土に伝わる伝統芸能
を紹介し、深い感銘を与えた。
囲碁、将棋の部は、八日午後一
時より、改善センター和室で行わ
れ、静かな空気を破って、石を打
つ音や駒をすすめる音が響き、緊
張のひとときであった。
文化協会では、町文化祭が、町
民の「手づくり文化祭」として一
層の発展を願ひ、皆さんの積極的
な参加を望んでいる。

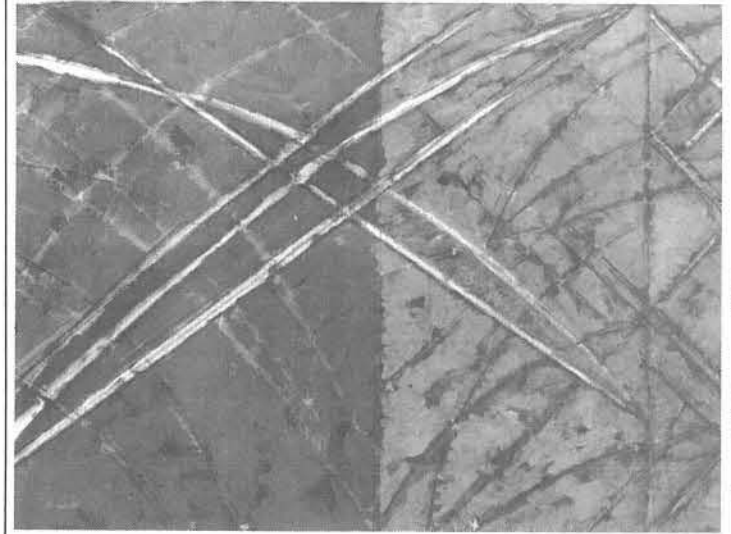
一言

不思議に私は、仕事上芦北や水
俣へ行くことが多い。先日田浦
に行つての帰り道、いつもながら
三号線を見て見ると、また一軒
新しい家が建築中である。車を止
めて振り返って見ると、いつの間
にこんな店が、と思われくら
いあの三号線が賑やかな商店街にな
っている。再び車を走らせ湯浦ま
で来ると、ここもまた賑やかな商
店街である。湯浦をあとにして津
奈木太郎にさしかかり峠の茶屋に
来ると、バスを含めて何十台かの
車が止っていた。それを横目で見
ながら津奈木トンネルを抜けると、
いよいよ津奈木である。静かな三
号線走りながら桜戸の商店街ま
で行つて見た。別に用事があつた
わけではない。三号線が出来て何
年になるのか今にして余り家が建
つていない。また別の日水俣に行
つての帰り道、古城を通ると家が
建ちそうな所には皆家が建つてい
る。初野に来ると最早商店街であ
る。初野を過ぎ石木田中園に来る
と大きな建物の新陽生コンが見え
る。切角の喜びも束の間、これが
また水俣管轄と聞いてガッカリ。
水俣・湯浦には温泉あり。津奈木
には何故か家が建たない。本当に
不思議でならない。私一人で考え
るのも余りにも事が重なるので、
皆さんと一緒に考えて欲しいと思
ひ、一言しました。(古中尾)

庁舎美術館 (十)

太陽と星

井山 忠行 作



三階に展示

楽しかったあ！



津奈木小学校



赤崎小学校



平国小学校



津奈木中学校

今年は、好天気に恵まれ、三百の児童と担任の堂々の入場行進に始まり、盛会裏に、地域父母の好評を得て終了することができました。競技、演技の随所に、子供達の精一杯の姿があつたこと、なかでも、中学年の「ソーラン節」は、後々までの語り草になった。低・高学年の団体演技も見事だったとの評、然し中学年のそれには何か残るものがあつたのであろう。学校全体として先生方の一致

した指導、情熱子供達のやる気、今年の大会にまともりとして表現し得たこと、心からの敬意と感謝を申し上げます。御来賓の方々並びに、地域父母の皆様方の、御協力、御声援に厚く御礼を申し上げます。

秋空での運動会終わる

挨拶、祝辞、児童代表の元気の良い開会の言葉で開会式を終わり、競技にはいった。児童は毎日の練習で鍛えた自己の体力と技を家族の方々の前で思いきり発揮していった。一方、老人会を始め、職場代表、中学生の参加等、地区総ぐるみの運動会は大いに盛りあがった。中でも、十年近く途絶えていた、老人会の仮装行列の出しものは大拍手を受け会場を一層楽しもう！

時、運動場いっぱい拍手が湧き起こりました。また、来年度入学児十八名も、全員元気に走り、大会を盛りあげてくれました。PTAの役員の方々の協力、今年も諸準備、大会運営、後始末とスムーズに進み、本当に気持ちのよい大会でした。これもひとえに校区民皆さんのおかげだと感謝しています。来年も校区民総出で、より一層立派な運動会にしたいと思います。

午後内容は濃くなったためか、五十分余りおそくなりました。しかし、短時間の練習にもかかわらず、日頃の成果を、遺憾なく発揮できた大会だったといえます。結果の方は、川北団が三十人なわとびで逆転し優勝しました。今年度の成功を次年度にも生かして、さらによりよいものとする。

町内小体連大会

去る十月二十四日（金）小雨の中で、四年以上平国小、赤崎小、津小連合のスポーツ競技を実施。全員百米走、スエーデンリレー、四百米リレー、四年生ボートボ



小体連大会楽しかった

町誌こぼれ話(四)

数多い
神様や観音様
松崎 茂生

昭和五十七年頃町誌編集委員会での金石文調査を行った。津奈木には神社仏閣というか庵という信仰対象の多いのに驚いた。

阿蘇神社（今から七三年前の建立という）諏訪神社（創立不詳）水俣の諏訪神社は今から五八二年前勧請したものという。將軍神社（二二九年前）天子宮（二二二年前）は村の鎮守さんとして親しまれている。浜の為頼神社、町中の稲荷神社、天満宮・千代の加藤神社・小津奈木の小津奈木神社も代表的神社である。

山神・金毘羅・恵比須さん、神仏混淆の名残りであろうか、観音様や如来様も神様同然に各地にいらつしやる。部落次第では馬頭観音さんと地藏菩薩さんが立つたり座つたりしていらつしやる。新しい赤い胸掛をかけていらつしやるお地藏さんもあるから、信仰する人があるのであらう。お寺は、光明寺、大法寺、善樹院、正行寺とあつて、信仰の対象数を大字毎に調べてみると次のとおり



考えて……？

赤崎小学校の教育に

若・い・な・か・ま
山下とよ子
昭和四十二年二月二十一日生
血液型 B型
（趣味）ワープロ、刺繍、読書、ドライブをすることです。
（性格）明るく、良く話し、キラキラ良く笑います。
（好きな言葉）『春、初夏にかけてひと雨ごとに暑さを増し、秋、初冬にかけて、雨は寒さを増す』と言う四季を教えてくれる言葉が好きです。
（メッセージ）私、良くドライブに行きます。皆さん良かったら一緒に行きませんか。

ご寄附お礼

森山サツキ様
（日当）
開田行男様
（日当）
森山様は、教職退職記念として、また、開田様は、入院された時の見舞の返礼として、多額のご寄附を頂きました。心からお礼申し上げます。



肥後狂句

堀 双岳選

無順

遠慮して、言わんでおればのぼせあげ
中古車、掘り出しもんな無かい
た

鳥居雲波

遠慮して、ノックするとも気づかず
中古車、似合わん美人の乗つたら
す

柳迫白波

遠慮して、今日はお茶だけでもいい
中古車、ガソリン代のはね上り
ます。

岡松拙者

遠慮して、会釈だけではってか
中古車、初心者マークのまだとれ
ん

堀双岳

短歌

小嶋正弘選

次の笠
懲りった。雪チラチラ。一笠二句
宛。一月十日まで。公民館又は
堀双岳宛

盆休みも終えて孫等は帰りゆく狼籍のあと部屋に残して
山の端にかれる月の影消えて庭のしげみにつくわ虫鳴く
鳥居 保

暑き日もようやく去りぬ何となく
秋来ぬと思ふ朝戸開くれば
たまさかに朝庭掃くも快し今日は
孫等の帰ってくる日ぞ
小嶋正弘

白浜美和子
あれはてし魔家の庭にきれいな
色あざやかに朝顔の花
柳迫いづも
しらじらと海はさわたつ東尋防そ
そり立つ奇岩長し風雪
片桐真代
ひとしきりまたひとしきり秋雨の
音来ては去る夜半の目覚めに
野田浦子
暑き日もようやく去りぬ何となく
秋来ぬと思ふ朝戸開くれば
福田やエ子
たまさかに朝庭掃くも快し今日は
孫等の帰ってくる日ぞ
小嶋正弘